



市報

よて

2013(平成25)年

4.1

No.180

金沢中学校



横手西中学校



第55回
卒業証書



鳳中学校

思い出いっぱい抱えて

3月で閉校の鳳中学校、横手西中学校、金沢中学校で卒業式が行われました。

卒業生も在校生も特別な想いで迎えたこの日。強い絆で結ばれた生徒たちは、それぞれの夢と希望を胸に、思い出がたくさんつまった学び舎に別れを告げ、新たなステージへと力強く旅立ちました。



3月17日、金沢中学校閉校式典が同校体育館で執り行われ、生徒や保護者、地域の方など約370人が出席しました。

式典で五十嵐市長は、先人が残した多くの地域文化を金沢中学校の生徒たちが学び、掛唄やささら舞など、さまざまな伝統文化の保存・継承活動に積極的に取り組んだことなどを紹介し「金沢中学校で培われた歴史と伝統、教育実践力を新生横手北中学校へ引き継ぎ、より発展させることを誓う」と式辞を述べました。

続いて、若松朋也校長があいさつに立ち、これまでの歴史を振り返るとともに、生徒たちが平成24年度の目標に掲げた「軌跡66年のありがとうをカタチに」の言葉に触れ「このテーマをこの後も持ち続け、どうしたら形にできるかを考えてみよう」と呼びかけ、テーマを大切に継続することで、この1年では成しえなかった事も、将来、何か形になってくるのではないかと、さらなる生徒の活躍に期待を込めました。

また、伊藤毅生徒会長が学び舎への想いを発表。伊藤さんは「地域の皆さんに見守られていることを日々感じ、地域の人の声援一つ一つが私たちの力になった。金中が閉校を迎えるのは寂しいが、今日という日を寂しい日で終わらせたくない。最後の卒業生であったことを誇りに思う」と、地域の方への感謝の気持ちを伝えつつ今後の成長を誓いました。

続いて、生徒代表の北嶋架向さんから若松校長、五十嵐市長へと校旗が返納され、最後は、生徒の代表がメッセージを添えながらこの1年間の学校の様子などをスライドで紹介。「金中の歴史に幕が下りても私たちの歴史はこれからも続く。私たちが未来をつくりまします」と力強く宣言し、全校生徒で『旅立ちの日に』を合唱し、66年の歴史に幕を下ろしました。

金沢中学校閉校式典挙行される

感謝の心で66年の歴史に幕

『健康の駅よこて』が厚生労働省健康局長優良賞

地域に密着した健康づくりを支援



小規模健康の駅での体操の様子

厚生労働省が、健康増進・生活習慣病予防への啓発活動として創設した『第1回健康寿命をのばそう！アワード』において『健康の駅よこて』が、自治体部門で厚生労働省健康局長優良賞を受賞しました。

この表彰制度は、厚生労働省が提唱した『スマートライフプロジェクト』の一環として実施され、全国の自治体・団体・企業から166件が応募。『健康の駅よこて』が行ってきた健康づくりの先進的な取り組みが、今回の受賞につながりました。

『健康の駅よこて』は、市民が参加しやすいように大・中・小規模の健康の駅を開設しています。大規模駅は、東部（Yぶらさ）、西部南部シルバリーア、南部（十文字西地区館）地区にあり、専門スタッフが有酸素運動マシンや筋力トレーニングマシンなどを活用し、幅広い年齢層の方の健康づくりを指導・支援しています。

また、公民館などを会場にした中規模駅や、町内会館などを会場にした小規模駅は、大規模駅から専門スタッフが各会場に出向いて運動指導・健康講話・体力測定などを行っています。

この機会に健康の駅をぜひご利用ください。詳しい内容は、市健康福祉部健康推進課健康の駅担当（横手保健センター内）☎35・2127までお問い合わせください。

起業塾『よこて寺子屋』を開催

市内への移住・起業を促す



『創造的な過疎』による持続可能な地域づくり活動を紹介する大南氏

秋田県内で起業や創業をしたと考えている方々を横手に呼び込もうと、起業塾『よこて寺子屋』が3月16・17日の2日間、鶴ヶ池荘で開催されました。

この起業塾は、首都圏で活躍する企業経営者などで構成されている秋田産業サポータークラブ（藤盛紀明会長）の協力により実現したもので、県内外から50人が参加しました。

初日は『地域の持つ力』と題し、NPO法人グリーンバレーの大南信也理事長が基調講演を行いました。大南氏が暮らす徳島県神山町は、人口が昭和の大合併時の3分の1以下となった過疎の町。そんな町が、民間主導で芸術家を招いて活動を支援する事業を展開したことをきっかけに、人口がプラスに転じたり、ITベンチャー企業がサテライトオフィスを設置するようになったことなどを紹介。その背景には、町が必要とする職業や働き手と呼び込む工夫があったとし、「そこに何があるかではなく、そこにどんな人が集まるかが大事。そんなおもしろい場所を横手に作ってみよう」と述べました。

また、大南氏は「地域の持つ力とは、人が集まる場所・心地よい場所をいかに作るか」とも話し「（て）（手）」を加え、いい方向に行動を起こし、『すき』な秋田を『すてき』な秋田に変えよう」と締めくくりました。

講演後、参加者は「秋田を元気にするには」を全体テーマに、5つのグループに分かれて意見交換。2日目は、実験農場や増田の内蔵などを視察しました。

目次CONTENTS

- 02 市政の窓
健康の駅よこてが『健康寿命をのばそう！アワード』で優秀賞受賞、金沢中学校閉校式典、栄光ほか
- 05 市議会3月定例会
平成25年度施政方針・予算、平成24年度補正予算
- 09 市政情報便
商工業補助金、健(検)診のお知らせ、横手市自主文化事業委員会の委員募集、みんなでささえあう地域づくり活動補助金ほか
- 13 市長コラム
- 14 まちの話題
市民医学講座、環境講演会、ピアノとチェロの二重奏コンサート、第1回じゅうもんじ音楽祭ほか
- 16 えがいの交差点
- 18 情報-information
- 21 おくやみ&善意
- 22 読者の声/読者プレゼント
- 25 匠
いぶりがっこ作り

今月の表紙



鳳中学校では、卒業生と在校生が、別れを惜しみながらも感謝と激励の気持ちを込め、互いにエールを交換。思いやりの心で結ばれた生徒たちの絆は、さらに強固なものとなりました。



市内の小学生が文武両道の大活躍！

【第19回全県新人小学生バレーボール選抜大会】

3月9日～10日、秋田県トレーニングセンター（秋田市）で開催された第19回全県新人小学生バレーボール選抜大会で、市内の小学生が上位の成績を収めました。

男子の部優勝



大森 V. B. C

◎今大会の上位入賞の皆さん
男子の部第3位
横手 J r. バレー

【第10回全日本年賀状大賞コンクール】

日本郵便株式会社が主催する第10回全日本年賀状大賞コンクールの入賞作品が3月5日に発表され、山内小学校の6年生3人が入賞に輝きました。（敬称略）

◆年賀状大賞 高橋 光（山内小6年）
◆奨励賞 後藤 優志（同）
高階 翔馬（同）



写真左から高階さん、高橋さん、後藤さん

【第4回私のまちのたからものコンテスト・AKITAあいさつ作文コンクール】

日本ユネスコ協会連盟が主催する『第4回私のまちのたからものコンテスト』の優秀作品が3月に発表され、朝倉小学校6年の藤倉邑圭さんの『水』と『横手の先人たち』をテーマにしたスライドショーが個人部門の最優秀賞に選ばれました。

また、県主催の『AKITAあいさつ作文コンクール』でも藤倉さんの作文が最優秀賞に選ばれています。

最優秀賞



藤倉 邑圭
（朝倉小6年）



市職員退職者

平成25年3月31日付

▼内藤稔(財務部次長) ▼山中長悦(財務部管財課長) ▼佐藤栄一(財務部契約検査課長) ▼峯山登(財務部納税課副主幹) ▼菊地晴男(市民生活部次長) ▼伊藤卓雄(市民生活部南部環境保全センター所長) ▼武藤常夫(市民生活部西部環境保全センター所長) ▼佐藤誠(市民生活部横手衛生センター副主幹) ▼小林由久(健康福祉部社会福祉課副主幹) ▼遠藤博子(健康福祉部高齢ふれあい課看護師主査) ▼樋渡眞紀子(健康福祉部高齢ふれあい課看護師主任) ▼佐藤郁雄(健康福祉部養護老人ホームひらか荘施設長) ▼高橋克文(健康福祉部特別養護老人ホーム白寿園施設長) ▼進藤記代子(健康福祉部特別養護老人ホーム白寿園看護師主査) ▼佐々木裕治(健康福祉部特別養護老人ホーム白寿園総括業務員) ▼関口悦雄(産業経済部次長) ▼佐藤耕(建設部建設監理課専門監) ▼佐藤芳美(上下水道部下水道課長) ▼石山昭一(横手地域局長) ▼眞田正昭(平鹿地域局長) ▼堀田俊弥(平鹿地域局市民福祉課副主幹) ▼遠藤孝雄(平鹿地域局市民福祉課副主幹) ▼福岡新作(雄物川地域局長) ▼柴田立子(雄物川地域局市民福祉課長) ▼米山友子(雄物川地域局市民福祉課主査) ▼遠藤柳子(大森地域局市民福祉課副主幹) ▼加藤清咲(十文字地域局市民福祉課副主幹) ▼高橋澄子(山内地域局市民福祉課主査) ▼鈴木康和(大雄地域局長) ▼信太裕子(大雄地域局たいゆう保育園長) ▼柴田健悦(会計管理者) ▼菊地均(農業委員会事務局次長) ▼備前敏朗(教育総務

部生涯学習課副主幹) ▼高橋あつ子(教育総務部生涯学習課総括業務員) ▼佐藤修(教育総務部スポーツ振興課長) ▼石川久美子(教育総務部スポーツ振興課看護師主査) ▼平野彰(増田中学校給食センター副主幹) ▼土肥稔(醍醐公民館副主幹) ▼阿部秀悦(阿気小学校主務員) ▼森裕則(平鹿中学校総括校務員) ▼高橋利喜夫(山内中学校総括校務員)

■消防職員

▼泉田榮次(消防長) ▼森屋慶基(消防署副署長) ▼谷口清二(消防署当直長) ▼小野輝夫(消防署当直長) ▼生出薫(消防署山内分署長) ▼滝澤秀悦(消防署大森分署長) ▼松本賢孝(消防署山内分署副分署長) ▼佐々木孝(消防署山内分署当直長) ▼赤川健一(消防署十文字分署当直長) ▼竹谷大樹(消防署主事)

■病院職員

【市立横手病院】

▼伊藤卓雄(診療科泌尿器科科長) ▼細木敬祐(診療科呼吸器内科科長) ▼鈴木優響(診療科呼吸器内科医員) ▼鈴木真純(診療科整形外科医員) ▼木村恵美子(医療安全管理室副室長) ▼高田麗子(看護科看護副主任) ▼佐藤瑠衣子(看護科看護師) ▼小田嶋勝子(看護科看護師主任) ▼熊谷剛(リハビリテーション科主任)

【市立大森病院】

▼藤原純一(診療科内科医員) ▼佐藤望(診療科整形外科医員) ▼齊藤裕子(リハビリテーション科主任) ▼千田麻紀子(看護科看護師)

平鹿りんご料理コンクール

りんごのおいしさを再発見



さまざまなりんご料理が披露された料理コンクール

3月16日、ゆっぶるを会場に平鹿地域の元気の出る地域づくり事業として『平鹿りんご料理コンクール』が開催されました。『平鹿りんご』の消費拡大を目的に、平鹿地域在住の11人が工夫を凝らし、りんごを素材とした14品を出品。味や食感、独創性などが審査されました。最優秀賞には、小杉良子さん(浅舞地区)の板状の酒粕と生クリームとの組み合わせ、レモン風味の薄切りりんごのソースをかけた『大人のデザートにりんごのささやき』が選ばれたほか、優秀賞と優良賞にそれぞれ2点が選出されました。

また、審査の合間に、参加者全員で元気の出る地域づくり事業で開発中のりんごソフトクリームを試食。『平鹿りんご』の新たな魅力の発見につながったコンクールになりました。

『横手やきそば』が地域団体商標登録

地域ブランド価値を守るため



横手やきそば暖簾会が『横手やきそば』の地域団体商標登録を公表

協同組合横手やきそば暖簾会(伊藤一男理事長)では、このほど『横手やきそば』が地域団体商標として登録されたことを発表しました。

平成21年9月に横手市で開催されたご当地グルメの祭典『B・1グランプリ』で横手やきそば暖簾会が最優秀賞のゴールドグランドを獲得したことを機に『横手やきそば』の知名度は一気に上がりました。一方で、本物の『横手やきそば』とはかけはなれた商品が『横手やきそば』として販売され、これまで築き上げてきたブランド価値が崩れてしまう懸念も出てきていました。

商標登録により類似商品が販売した業者などには、販売の差し止めを求めることができますが、伊藤理事長は「すぐに態度を厳しくするのではなく、これまで同様、正式な横手やきそばを提供していただくよう協力をお願いしたい」と述べました。

市議会3月定例会

平成25年度 施政方針

健康で活気あふれる

まちづくりをめざして

横手市議会3月定例会が、2月25日から3月21日までの日程で開催されました。開会にあたり、五十嵐市長が行った平成25年度施政方針の中から、主な内容を抜粋してお知らせします。

※市のホームページに全文を掲載しています
(ページ番号0000013476)



出荷を待つキンギョソウ(雄物川地域)

緊急雇用・経済対策

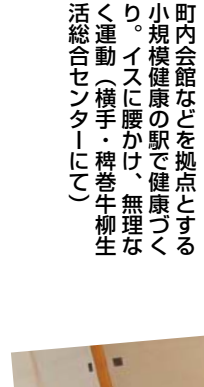
平成25年度は、国の緊急雇用創出事業が一部継続されることとなりましたが、規模が縮小され、長期雇用につながる可能性の高い事業のみが対象となることから、市単独でも雇用創出事業を行うこととしていきます。また、雇用奨励制度を拡充し、新卒者であるなしにかかわらず、新規に正社員を雇用した事業主に対する雇用奨励金を50万円とすることで雇用意欲を喚起し、継続的な安定雇用につなげていきたいと考えています。

平成25年度主要施策

主な内容を6・7ページでご紹介します。



体操終了後は、くつろぎの時間。顔なじみの仲間との会話が弾みます



町内会館などを拠点とする小規模健康の駅で健康づくり。イスに腰かけ、無理なく運動(横手・稗巻牛柳生活総合センターにて)



はじめに

今年も大雪に見舞われ、市内でも除雪作業等による事故が発生しています。

今冬は、除雪作業中に健康上の理由と思われる病気を発症する方が増えており、市では、報道機関等へ情報提供するとともに協力を得ながら、除雪作業時の注意喚起を行っているところ。また、雪下ろし等の事故を防止するため、ヘルメットや身体を固定する安全帯などの安全用具の貸し出しを2月1日から開始しました。除雪作業時には、近所同士の声かけなどもちろんですが、こうした安全用具の活用も話題にしていたいただきながら、事故防止につなげてほしいと考えています。

平成25年度 主要施策

上下水道事業

■水道事業

水道事業では、市民が安心しておいしく飲める水道水を安定供給するため、水源から各家庭の蛇口に至るまでの一連の水質管理を目指す『水安全計画』の策定に着手します。平成25年度は、水質汚染事故や水道水の味・匂いの変化、水道施設の老朽化、災害時の緊急対応等の課題に総合的に対処するための危害分析を実施します。

■下水道事業等

公共下水道事業については、市生活排水整備構想の見直しにより下水道整備区域を一部縮小し、浄化槽区域へ移行する計画としており、平成25年度から新たな事業計画により事業を進めていきます。

浄化槽整備事業については、平成25年度から市設置型の新設を廃止し、個人設置型に事業を統一して170基の整備を予定しています。

市立病院事業

横手病院は、平成25年度から眼科の手術を行うための準備を進めており、引き続き地域の皆さんに信頼される病院を目指し、地域の医療機関等との連携を深めながら、地域医療・保健に貢献していきます。

大森病院は、女性医師・看護師等の確保のため、平成24年度に院内保育所を整備しました。病院に勤務する女性医師の出産後の離職防止と潜在看護師等の再就職の促進等を図ろうとするもので、4月1日開所の予定としています。

産業振興施策

■農業振興

持続可能な力強い農業の実現を目指し策定を進めてきた『人・農地プラン』は、各地域の担い手や農地の提供者などとの話し合いを経て、各地域ごとに8つのプランを決定しました。今後は、このプランを基本にして農地の利用集積を推進するとともに、定期的に地域の情勢変化に応じた見直しも行いながら、担い手の確保・育成に努めていきます。

■観光振興

10月から12月まで、全国のJ Rグループ6社によるD C（デスティネーションキャンペーン）が秋田県で開催されます。これを契機に県と連携し、旅行エージェント等への情報発信や二次アクセスの充実を図るなど、当市への誘客を積極的に推進していきます。

■商工業の振興

商工業の振興については、地域産業の活性化と雇用創出の促進を目的に、ものづくり創造支援事業等により企業への支援を行っていきます。

また、各地域の商店街で実施するイベントや魅力あるお店づくりについても支援し、賑わい創出による地域の活性化を図っていきます。

なお、市内における起業を促すため、現在、店舗改修等に要する経費に対し、上限50万円の補助金を交付している起業・創業支援事業について、市の特産品等を活用して事業を実施する場合には、補助額の上限を500万円に上げるとともに、『B i z（ビズ）サポートよこて』の利用を勧めていきます。

平成25年度 主要施策

魅力あるまちづくり施策

■重要伝統的建造物群保存地区選定に向けた取り組み

文化財保護法に基づき、国に『周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的な建築物群で価値の高いもの』として選定される重要伝統的建造物群保存地区に向けた取り組みは、本年6月に市で伝建地区を決定した後、夏頃をめどに国へ重伝建地区選定の申し出を行うべく準備を進めています。

増田のまちなみの保存と生かし方については、引き続き地域住民の皆さんと意見交換しながら、受け入れ態勢の整備を図るとともに、各種メディアを通じ増田のまちなみを全国に発信していきます。

■横手デマンド交通

乗り換えポイントを増設するなどして実証実験を延長し、運行管理方法や既存公共交通との連携の仕方などさまざまな検討を加えながら、横手市にふさわしく将来にわたり持続可能な公共交通システムのひとつの形態として、本格運行を目指したいと考えています。

山内地域多目的総合施設建設

平成25年度は、施設の建設工事に着手し、現在、解体工事を行っている山内公民館の跡地に建設します。

施設の1階には、地域局・消防分署機能のほかに、市民の皆さんが活用・交流などができる展示・談話室を設け、2階には、市民ホールや研修室、調理実習室などの公民館機能を配置することとしています。また、災害時の拠点施設として機能できるよう防災対策室や自家発電室、備蓄倉庫を整備します。施設の供用開始は、平成26年4月を予定しています。

生活環境施策

クリーンプラザよこて整備事業は、建設用地の取得もほぼ終え、現在は施設の整備および運営事業者の選定作業に取り組んでいるところです。1月29日には、市内事業者を含む2グループから事業提案書が提出されており、事業者選定審査委員会による審査を経て、3月末までに落札者を決定する予定です。その後、速やかに落札者と基本協定を結び、クリーンプラザよこての運営維持管理を担う特別目的会社設立後の本年5月には、基本仮契約、建設工事請負仮契約など4つの仮契約をそれぞれ締結することとしています。

平成25年度は、議会の議決をいただいた後、用地造成工事とプラント設計に着手し、建築確認申請および県への施設設置届出等の手続きを進めることにしています。

健康福祉施策

■市民後見人の養成事業

市では、県内の市町村に先駆けて、国のモデル事業として、認知症の高齢者や障がい者の生活を支援する市民後見人の養成事業を平成23年度から行っています。これまでに93人の市民が研修に参加し、平成25年度中に初の市民後見人が誕生する見込みとなりました。このため、市民後見人の活動を支援するセンターを設け、弁護士や司法書士などの専門職と連携して、後見人が活動しやすい環境を整えることとしました。

何らかの支援を必要とされる方は、高齢化率の上昇とともにますます増加するものと考えられます。認知症や障がいがあっても可能な限りその人らしい生活を送ることができるよう、市民による後見活動の充実と支援体制の確立に努めていきます。

■子育て支援

新たに子育て支援情報専用のホームページを4月に開設し、行政情報に限らず子育てにかかわる活動をしている市民、団体等の情報を一元的に発信します。

子育て当事者だからこそ発信できる生の声や生きた情報が相互に飛び交う場となり、子育て中の家族から寄せられる「知りたい」「相談したい」「つながりたい」といったニーズを満たすツールのひとつになるものと期待しています。

■在宅介護を支える取り組み

在宅介護に悩みを持っている方々のご自宅へ経験豊富な介護福祉士を派遣し、介護技術のアドバイスをする在宅介護サポート事業をさらに強化していきます。この事業は、市直営福祉施設の介護資源を地域に生かして、在宅介護を支えていく活動として実施するものです。

また、在宅介護を支えるためには、認知症対策は欠かせません。現在、認知症の早期発見に資するため、タッチパネル式パソコンと対話方式で検査する、もの忘れ相談プログラムを活用しているところですが、もの忘れの状況をさらに詳しく確認できるシステムを新たに導入し、医療との連携強化を図りながら、認知症対策に取り組んでいきます。

横手市総合雪対策基本計画の実施

2年間にわたり検討してきた横手市総合雪対策基本計画は、これまで道路除排雪を中心に取り組んできた雪対策から、今後は地域の力をお借りしながら自助・共助・公助それぞれの視点で防災、地域づくり、福祉など幅広い分野での総合的な雪対策に取り組む計画案としています。

基本方針を『みんなでつくる安全安心な雪国横手』とし、市民への周知を図りながら、市民と行政が冬期間の暮らし方や雪処理等について、一緒に取り組んでいくものとしています。

平成24年度事業の進捗状況

移住促進関連事業

移住を希望する方々に親身になって寄り添う総合世話係（移住コンシェルジュ）や市内の空き家物件情報を提供する空き家バンク制度の活用、さらに、新たに会社を興したい方々への情報提供など、複数の担当部局が協力しながら事業を進めています。

移住コンシェルジュには、首都圏在住で民間企業のトップとして活躍する男女2人の方々を委嘱し、本格的な活動がスタートしています。また、不動産業者などと連携して受け入れ体制の準備を進めているところ です。

空き家対策

老朽危険空き家対策事業では、解体補助事業で24棟の工事が実施されました。また、市が土地の寄付を受け、空き家解体後に公共的な用地として利活用を図る跡地活用事業は、朝倉町（横手）、曙町（十文字）、上町（増田）の空き家3棟について解体、撤去工事に着手し、発注額は539万

今議会で承認された一般会計補正予算

■一般会計補正額	1億9,684万3千円
◎主な補正予算の内容	
●除雪費	1億4,000万円
●地方道路交付金事業	2億1,630万円
●強い農業づくり交付金事業	2億5,944万円
●財政調整基金積立金	3億7,321万3千円
●国民健康保険特別会計繰出金	△1億3,488万7千円
●上水道事業繰出金	△1億1,496万円
■補正後の予算総額	537億6,012万1千円

5千円となっています。なお、今冬の空き家の雪対策は、積雪により倒壊の危険性が高い約30棟を中心に現場巡回を行い、所有者への雪下ろしの励行など、空き家条例に基づく助言、指導を行いながら、安全の確保に努めているところ です。今後、管理不全な空き家については、所有者に対して適正な管理を促していくとともに、効果的な事業の実施に努めていきます。

※市ホームページ(<http://www.city.yokote.lg.jp>)の「横手市ウェブサイトの情報を探す」に9桁のページ番号を入力すると関連情報をご覧いただけます

HPページ番号／000009278

産業支援

横手の産業活性化のために、ご活用ください！～商工業補助金のお知らせ～

ものづくり創造支援事業の募集

- ◆対象者／市内中小企業、または市内中小企業を含む企業連携する団体
- ◆対象業種／製造業、情報サービス業

【事業1】アドバイザー導入等支援事業

技術や経営戦略など企業の課題解決のために、専門家の受け入れに要する費用の一部を助成します。

- ◆対象経費 専門家の謝金と移動に要する経費の一部
- ◆補助率 対象経費の1／2以内(上限50万円)

【事業2】連携支援・新展開促進事業

市内の中小企業等が連携して研究や開発を行う場合や大学等高等教育機関などとの共同研究を行う場合、異分野進出の取り組みを行う場合に経費の一部を助成します。

- ◆対象経費 指導料、施設利用料、賃貸料など
- ◆補助率 対象経費の1／2以内(上限50万円)
- ※社員を6カ月以上大学等へ派遣し研究に取り組む場合は、社員の人件費を対象として上限100万円。
- ***【事業1、2】の申込期限 5月31日(金)***

【事業3】ものづくり販路拡大支援事業

自社開発商品の商談を目的とした展示会、見本市への出展に要する費用の一部を助成します。

- ◆対象経費 出展料、装飾工事費、交通費など
- ◆補助率 対象経費の1／3以内(上限40万円)
- ***平成26年2月28日(金)まで随時受付***

【事業4】新製品・新技術創造支援事業

横手市発の新製品・新技術の開発費用や、市が提示する地域課題の解決に向けた研究開発費用を助成します。平成26年3月末までに完成または完成見込みのもので、新規性、雇用の創出等が見込める事業を対象とします。

- ◆対象経費 原材料費、機器購入費、試作費など
- ◆補助率 対象経費の10／10以内(上限500万円)
- ***12月27日(金)まで随時受付***

① 起業・創業支援事業費補助金

市内で新たに起業・創業を展開することで商店街や地域の活性化、賑わいにつながる事業に対し支援します。

- ◆対象者 市内に住所を有する個人・法人など(商店街等の空き店舗を活用する場合は、市外の方も対象とします)
- ◆対象経費 起業等にかかる店舗工事費、設備費、事業に要する機械等備品費、駐車場などの外構工事(不動産取得費は除く)、店舗の賃貸に係る礼金、広告宣伝費など
- ◆補助率 対象経費の1／2以内(上限50万円)
- ***平成26年2月28日(金)まで随時受付***

② 魅力あるお店づくり支援事業補助金

お店の魅力づくりやイメージアップを図るため、中小商業者等が実施する店舗づくり事業を支援します。

- ◆対象者 市内に住所を有する個人または市内に主たる事業所を有する法人など
- ◆対象経費 店舗内外の改築等およびこれらと一体として整備する設備、看板等にかかる経費
- ◆補助率 対象経費の1／2以内(上限50万円)

③ 商い賑わい創出事業補助金

商業活性化のために商店街等が商業と結びついたイベント等を実施する場合に補助します。

- ◆対象者 商工会議所、商工会、商店街振興組合、商店街(会)団体、事業者グループ(3店以上)など
- ◆対象経費 イベント等を開催する際にかかる経費
- ◆補助率 対象経費の1／2以内(上限30万円)

④ 商い賑わいエキスパート(名人)育成事業補助金

商店街等の事業者の資質向上、商店の魅力向上を図る事業に対し補助します。

- ◆対象者 商工会議所、商工会、商店街振興組合、商店街(会)団体、事業者グループ(3店以上)など
- ◆対象経費 研修会・勉強会・調査研究事業などにかかる経費
- ◆補助率 対象経費の1／2以内(上限20万円)
- ***②～④の申込期限 5月2日(木)***

～共通の留意点～
事業計画等を審査し、予算の範囲内で可否を決定します。

横手市在住者を正規雇用する事業主を支援します

～安定雇用・人材育成促進事業～

ハローワーク等を通して、平成24年10月1日から平成25年9月30日までの間に、横手市在住者を新規に正社員(期間の定めのない常勤の従業員)として雇用した事業主に対し、雇用奨励金等を支給します。

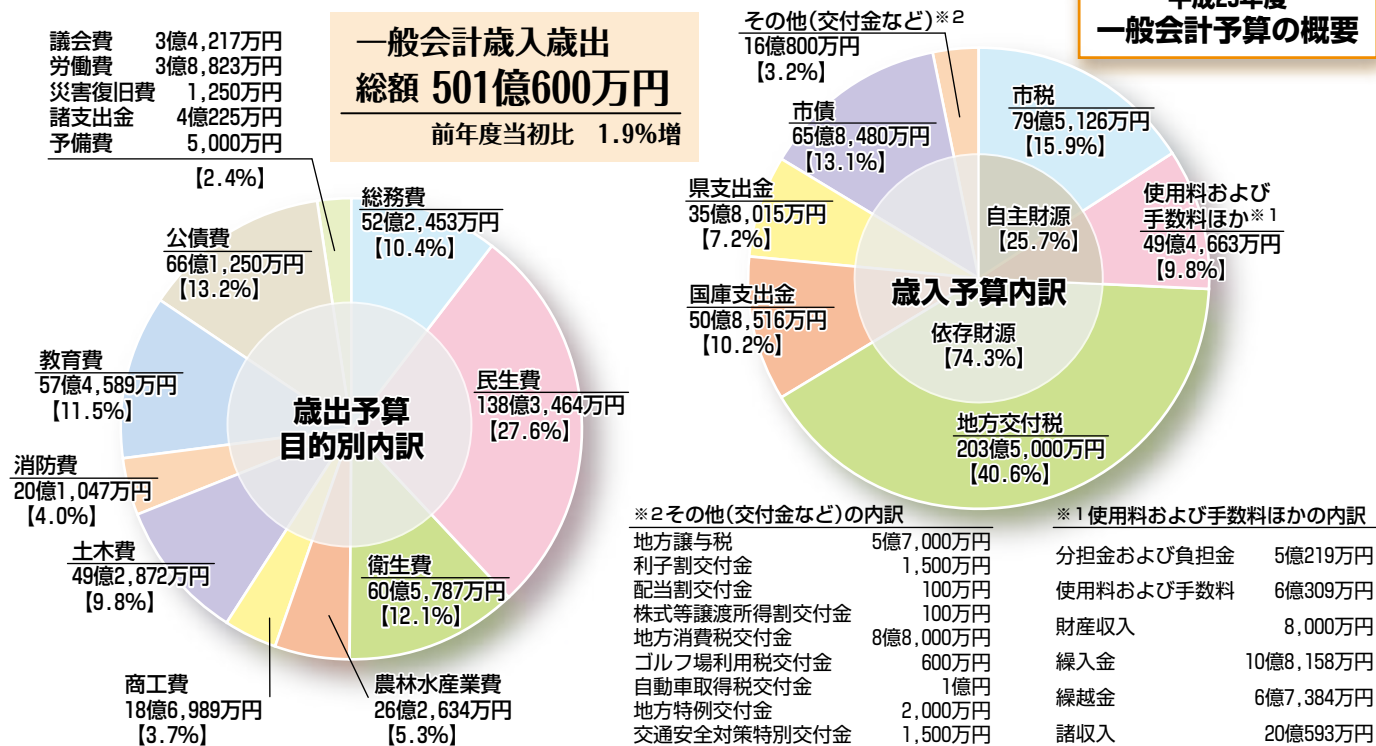
- ①雇用奨励金：新規正社員1人につき50万円を支給します。
- ②研修助成金：雇用奨励金の対象者で新卒者等に関し、正採用日から6カ月を経過するまでの間に、研修・資格取得等の人材育成に要した経費の1／2以内、1人につき5万円を上限に助成します。
- ◆申込み／正採用日から6カ月経過以降、1年以内に申請してください(随時受付)。

申込み・問合せ／市産業経済部商工労働課(県平鹿地域振興局内) ☎32-2115

平成25年度一般会計および特別会計予算

(単位:千円)

会 計 名	平成25年度当初	平成24年度当初	比 較
普 通 会 計	50,641,112	49,763,742	877,370
①一般会計	50,106,000	49,180,000	926,000
②障害者支援施設特別会計	288,000	284,000	4,000
③土地区画整理事業特別会計	247,112	299,742	△ 52,630
普通会計以外の特別会計(④～②②)	26,256,447	25,885,034	371,413
④国民健康保険特別会計	11,997,457	11,808,422	189,035
⑤後期高齢者医療特別会計	933,065	952,917	△ 19,852
⑥介護保険特別会計	10,597,932	10,354,883	243,049
⑦介護サービス事業特別会計	29,860	25,478	4,382
⑧特別養護老人ホーム特別会計	771,675	780,772	△ 9,097
⑨介護老人保健施設特別会計	504,491	510,598	△ 6,107
⑩指定通所介護事業特別会計	78,299	76,488	1,811
⑪市営温泉施設特別会計	682,643	695,440	△ 12,797
⑫集落排水事業特別会計	577,920	566,643	11,277
⑬浄化槽市町村整備推進事業特別会計	67,832	101,116	△ 33,284
⑭横手町四町財産区特別会計	1,466	1,661	△ 195
⑮横手地域財産管理特別会計	25	25	0
⑯前郷地区特別会計	2,822	3,009	△ 187
⑰金沢中野財産区特別会計	2,563	-	2,563
⑱西成瀬財産区特別会計	5,499	4,026	1,473
⑲醍醐財産区特別会計	768	785	△ 17
⑳里見財産区特別会計	1,400	1,413	△ 13
㉑福地財産区特別会計	230	357	△ 127
㉒館合財産区特別会計	500	1,001	△ 501
特別会計(②～②②)	26,791,559	26,468,776	322,783
企業会計(㉓～㉕)	17,124,640	18,995,695	△ 1,871,055
㉓病院事業会計	8,834,043	9,017,883	△ 183,840
㉔水道事業会計	4,804,437	6,413,783	△ 1,609,346
㉕下水道事業会計	3,486,160	3,564,029	△ 77,869
合 計(①～㉕)	94,022,199	94,644,471	△ 622,272



※市ホームページ(<http://www.city.yokote.lg.jp>)の「横手市ウェブサイトの情報を探す」に9桁のページ番号を入力すると関連情報をご覧いただけます

HPページ番号／000007696 国民年金

平成25年度申請受付開始 国民年金学生納付特例制度

所得が少なく国民年金保険料を納めることが困難な学生の方は、申請により納付が猶予される学生納付特例制度を利用することができます。

◆対象者／20歳以上の学生
◆手続き／住民票のある市町村国民年金担当窓口
※申請は毎年必要です
◆持ち物／年金手帳、印鑑、学生証の写し、または在学証明書
【問合せ】
市市民生活部国保年金課 横手庁舎内 ☎35・2186
または各地域局年金担当 大曲年金事務所 ☎0187・63・2295

HPページ番号／000013886 固定資産

平成25年度の土地・家屋評価額を縦覧します

市に納税義務のある方は、市内の土地や家屋の評価額を記載した帳簿を縦覧し、自分の資産の評価額が適正かどうかを他の資産と比較することができます。

また、縦覧期間中は固定資産課税台帳を無料で閲覧でき、自分の資産の評価額や課税標準額、税額を知ることができます。縦覧の際は、申請者の本人確認のための身分証明書（運転免許証など）をご持参

◆縦覧場所／市財務部資産税課（横手庁舎2階）
◆縦覧期間・時間／4月1日（月）～5月31日（金）※土日、祝日を除く・午前8時30分～午後5時15分
◆縦覧場所／縦覧場所と同じ、または各地域局地域振興課
【問合せ】
市財務部資産税課（横手庁舎内） ☎32・2767

市長面会日のお知らせ

- ◆日時／4月22日（月）午前9時～10時30分
- ◆面会人数／6人（1人につき15分程度）
- ◆申込期限／4月17日（水）午後5時
- ◆申込み／市総務企画部市長公室 秘書・政策調整担当 ☎35-2111（内線1033、1034）

HPページ番号／000013883 芸術文化

『横手市自主文化事業委員会』委員を募集します

芸術文化への意識高揚のために、横手市民会館等を会場に自主文化事業の企画運営を行う『横手市自主文化事業委員会』の委員を募集します。

報酬等はありませんが、コンサートや芝居・演劇などが好きな方のご応募をお待ちします。

◆募集人員／5人程度
◆開催予定／会議は年2～3回程度（午後7時から2時間以内の予定）、自主事業は年2～4回開催予定
◆応募資格／20歳以上の方で市内にお住まいの方、または市内に勤務している方
◆応募期限／4月22日（月）※必着
◆応募方法／任意の用紙に、氏名、年齢、住所、電話番号、志望動機を記入し、持参、郵送、ファクスなどの方法でご応募ください。市のホームページの応募フォームからも応募できます。
【問合せ・応募先】
〒013・0045 横手市南町13・1 横手市民会館 ☎32・3136
☎32・7871

HPページ番号／000009468 福祉

「障がいのある方の費用負担の軽減」に、タクシー利用券の交付と通院交通費の助成制度

障がいのある方の通院費などの費用負担を軽減するためにタクシー利用券の交付や通院交通費を助成します。

申請は、各地域局市民福祉課（横手地域は横手庁舎1階の東部包括支援センター）で受け付けます。

【タクシー利用券の交付】
◎身体障害者手帳1級から3級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方 ↓ 1カ月につき2枚、年間24枚まで交付
◎腎臓機能障害（1級から3級）で、透析治療のために週2回以上通院している市民税非課税世帯の方 ↓ 1カ月につき4枚、年間48枚まで交付
◆手続きに必要なもの
身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、印鑑
【通院交通費】
◎腎臓機能障害（1級から3級）で、透析治療のために週2回以上通院している方 ↓ 3カ月ごとにタクシー基本料金相当額を支給

◆手続きに必要なもの
身体障害者手帳、特定疾病療養受療証または自立支援医療（更生医療）受給者証、本人名義の預金通帳等、印鑑
※通院交通費を申請した場合は、タクシー利用券の申請はできません。
【問合せ】
市健康福祉部社会福祉課（横手庁舎内） ☎35・2132
☎32・9709

HPページ番号／000013867 福祉

障害者総合支援法が施行されます

4月1日から「障害者自立支援法」に代わり「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」が施行されます。

法律では、障がいの範囲に難病の方が加わり、身体障害者手帳の所持の有無に関わらず、必要と認められた方が障がい福祉サービスを受けられます。

なお、これまで障がい福祉サービスを利用している方は引き続きサービスを利用することができます。
【問合せ】
市健康福祉部社会福祉課（横手庁舎内） ☎35・2132

HPページ番号／000001244、000013453 住所変更

住所変更などの届出をお忘れなく！

●引っ越しなどで住所の変更があった場合は、お早めに市民生活部市民課、または各地域局市民福祉課窓口へ届け出てください。

※横手市外から引っ越してきた時（転入届）／住み始めた日から14日以内
※横手市内のほかの住所に引っ越した時（転居届）／住み始めた日から14日以内
※横手市外へ引っ越す時（転出届）／引っ越しが決まった日から引っ越しをする日まで
◆必要なもの／届け出する方の印鑑と、運転免許証・住民基本台帳カード・パスポート
●市民生活部市民課・国保年金課では、転入・転出手続きに対応するため、休日臨時窓口を開設します。
◆開設日時／4月6日（土）午前8時30分～午後5時15分

◆開設場所／市役所横手庁舎（かまくら館となり）1階市民課・国保年金課の窓口。
※横手庁舎以外は開設しませんのでご注意ください。
【問合せ】
横手地域は市民課、ほかの地域は各地域局市民福祉課
横手地域 ☎35・2176
増田地域 ☎45・5513
平鹿地域 ☎24・1113
雄物川地域 ☎22・2156
大森地域 ☎26・2115
十文字地域 ☎42・5114
山内地域 ☎53・2932
大雄地域 ☎52・3904

HPページ番号／000008250 健（検）診

平成25年度 健（検）診のお知らせ

ご自身の健康管理のために各種健（検）診を受けましょう。特定健診は、ご自身が加入している医療保険者が実施する健診を受けることになりませんが、各種がん検診は、市に住民票のある方であればなたでも受けられます。

※各種がん検診には年齢制限があります。
●1月～2月に実施した「健（検）診調査票」で市の健診を申し込まれた方に通知します。
※特定健診・後期高齢者健診を申し込まれた方には受診券が送付されます。健診当日は、受診券と保険証をご持参ください。
※各種がん検診を申し込まれた方には、障がい福祉サービスを受けられ、協会けんぽ加入の40歳以上75歳未満の被扶養者の方は、協会けんぽ発行の受診券と保険証を持参すると、市が行っている健診会場で特定健診が受けられます。受診券については、協会けんぽへお問い合わせください。

■協会けんぽ（旧社会保険）加入の方へ
協会けんぽ加入の40歳以上75歳未満の被扶養者の方は、協会けんぽ発行の受診券と保険証を持参すると、市が行っている健診会場で特定健診が受けられます。受診券については、協会けんぽへお問い合わせください。

【申込み・問合せ】
市健康福祉部健康推進課（横手保健センター内） ☎33・9600
または各地域局市民福祉課

HPページ番号／000001308 高齢福祉

『健康づくり入浴サービス券』、『はり・きゅう・マッサージ施術券』を4月1日から交付します

「健康づくり入浴サービス券」協力施設の日帰り入浴がおむね半額の料金で利用できます。

【はり・きゅう・マッサージ施術券】
施術1回あたり1,000円を助成します。
※それぞれの券の詳しい利用方法等は、一緒にお渡しする「ご利用のしおり」で確認ください。

◆対象者／横手市にお住まいの方で、4月1日現在、65歳以上の方（昭和23年4月1日以前に生まれた方）
◆支給枚数／いずれも12枚
◆持参するもの／印鑑と本人確認のできるもの（健康保険証や運転免許証など）

◆交付場所／各地域局市民福祉課（横手地域は横手庁舎1階の東部地域包括支援センター）
【問合せ】
市健康福祉部高齢ふれあい課（横手庁舎内） ☎35・2134
または各地域局市民福祉課

※市ホームページ(<http://www.city.yokote.lg.jp>)の「横手市ウェブサイトの情報を探す」に9桁のページ番号を入力すると関連情報をご覧いただけます

『みんなでささえあう地域づくり活動補助金』受付開始

HPページ番号／000009194

地域における共助意識の向上と共助の組織づくりを目的として、市民協働による地域の活性化と特色ある地域づくり活動を応援します。

◆補助対象者

- 次のいずれにも当てはまる団体が対象となります。
- ①市内の自治会・町内会・NPO・ボランティア団体など市民5人以上から構成される団体
 - ②規約・会則、または定款を有している団体
 - ③継続的な活動が見込まれる団体

◆補助対象経費

- 次のいずれにも当てはまる事業が対象となります。
- ①公共性のある事業
 - ②地域の活性化を図り、または地域の特色を生かせる事業
 - ③地域の共助力の向上と共助の組織づくりを目的とした事業
 - ④住民の労力等の提供がある事業
- ※市から他の補助金を受けている場合は、申請できませんのでご注意ください。

◆補助金額

- ①補助率／補助対象経費の4分の3以内

- ②限度額／事業1件につき上限50万円
- ※備品購入の場合は、対象経費の2分の1以内、事業1件につき上限30万円
- ※団体等の運営経費、団体等の構成員に対する人件費や謝礼、食糧費に相当する経費、その他適当でないと認められる経費は、補助対象外とします。

◆審査および決定方法

補助金審査委員からの意見聴取を行い、補助金交付の適否を判断し金額を決定します。

※申請金額10万円以上の事業は、申請団体にプレゼンテーションを行っていただきます。

◆申込方法

随時、受け付けしていますので、市経営企画課、または各地域局地域振興課で配布している要綱をご覧のうえ、申請用紙に記入して提出してください。要綱、申請用紙は市のホームページからもダウンロードできます。



◆問合せ／市総務企画部経営企画課(南庁舎内) ☎35-2164

『スポーツ立市よこて』

宣言式典を開催します

HPページ番号000013882

スポーツをキーワードに元気なまちづくりと地域の活性化、生涯を通じた豊かなスポーツライフづくり、競技力の向上などのスポーツ振興を市民と一体になって推進するため、『スポーツ立市よこて』の宣言式典を開催します。お気軽にご参加ください。

◆日時／4月20日(土)午後3時15分～5時

◆場所／横手体育館

◆内容／【宣言式典】午後3時15分～
【エキシビジョン・マッチ】午後4時～
①バドミントン日本リーグ女子1部・北都銀行バドミントン部の試合
②バレーボール・雄物川高校男子対国体チームVC秋田の試合

◆問合せ／市教育委員会スポーツ振興課(横手就業改善センター内) ☎35-2173

犬や猫の飼い方にご注意を！

ペットは飼い主に安らぎを与えてくれますが、飼い方によっては周囲に迷惑をかけることがあります。ご近所にも配慮し、マナーを守りましょう。

また、野良猫にむやみにエサを与えると、野良猫の数が増え、周囲に迷惑を与えます。無責任にエサを与えないようにしましょう。

◆問合せ／市市民生活部生活環境課(横手庁舎内) ☎35-2184

住宅の増改築やリフォームの工事費の一部を補助します

●あきた安全安心住まい推進事業(県事業)

- ①住宅リフォーム推進事業
- ②住宅用太陽光発電システム普及支援事業
- ③家庭用高効率給湯器等買換支援事業
- ④『秋田スギの家』普及促進事業

※詳しい内容については県のホームページをご覧ください(<http://www.pref.akita.lg.jp>)。

◆問合せ／県建設部建築住宅課 ☎018-860-2561
県平鹿地域振興局建設部建築課 ☎32-6206

●雪国よこて安全安心住宅普及促進事業(市事業)

- ①雪対策のための改修工事
- ②バリアフリー化改修工事
- ③省エネ・断熱化改修工事
- ④住宅耐震改修・改築工事

※受付開始日については、国の交付金を活用する事業のため、後日、詳しい内容とあわせてお知らせします。事前に相談を受け付けますので改修を検討されている方は、ご相談ください。

◆問合せ／市建設部建築住宅課(県平鹿地域振興局内) ☎35-2224

秋田県知事選挙は

無投票になりました

HPページ番号000013691

秋田県知事選挙は、3月21日(木)の告示日に現職の佐竹敬久氏のほかに立候補の届出が無く、無投票になりました。



4月7日(日)に予定していた投票は行いませんのでお知らせします。

◆問合せ／市選挙管理委員会事務局(南庁舎内) ☎35-2161

生ごみ処理機等を購入予定の方へ ～補助金制度をご活用ください～

HPページ番号000004670、000001347

市では各家庭から排出される生ごみの減量と再資源化を図るため、生ごみ処理機等を購入し設置される方に費用の一部を補助しています。商品購入前に申請手続きが必要ですのでご相談ください。

◆補助額

【コンポスト】

購入価格の1/2・上限5千円

【電動生ごみ処理機】

購入価格の1/2・上限2万5千円

◆問合せ／市市民生活部生活環境課(横手庁舎内) ☎35-2184

横手北中学校開校式典

4月1日に開校した横手北中学校の開校式典を行います。

◆日時／4月13日(土)午後1時～

◆場所／横手北中学校体育館

◆問合せ／横手北中学校教頭 ☎38-8600

【市内の空間放射線量】

◆期間／2月21日～3月20日

◆場所／横手消防署・雄物川分署・十文字分署

◆結果／毎時0.05～0.07マイクロシーベルト

【訂正とお詫び】

市報よこて3月1日号に誤りがありました。次のとおり訂正してお詫びします。8ページ『横手市ご当地ナンバープレートのデザイン決定』の市財務部市民税課(横手庁舎内)の電話番号(誤)☎32-2611 (正)☎32-2510

3・11震災からの復興を語り継ぐ

横手市長 五十嵐 忠悦

桃

市長コラム 30

二万人を超える死者・行方不明者を出した東日本大震災から2年がたちました。今なお多くの方々が故郷を離れ避難生活を送っており、不透明な状況の中、横手市においてもまだ100人を超える方々が避難生活之余儀なくされています。

余震活動もいまだ活発に続いており、日本が地震国であることをあらためて思い知らされています。

この震災で、地域での助け合いの大切さが大きくクローズアップされました。避難されておられる方々への支援活動が、多くの方々の手により行われていることは、この地域にある昔からの助け合いの気持ちの表れだと思います。

女優の志田未来さんは、十文字映画祭の舞台あいさつで「震災は決して風化させてはいけないこと」と満員の観衆に語りかけたといいます。私たちにできること、被災地に寄り添い、被災された方に思いを馳せ、

震災を語り継いでいくことをあらためて誓いたいと思います。

横手に工場建設の『株式会社日本二の品質向上に向けた取り組み』

先日、ホテルオークラ東京で開催された、横手市に工場を建設する株式会社日本一主催の『第8回焼鳥コンテスト』に出席しました。コンテスト出場者は、全国の同社店舗で働いている方々の中から予選を勝ち抜いてきた皆さんです。その中で、イオンスーパーセンター横手南店の松井富美子さんが、焼き方や接客を競う部門で二位に輝きました。「いつもの自分ではがんばります！」とエンタリーシートにコメントがありましたが、その言葉どおりに普段の力を発揮しての入賞でした。同社の製造や販売技術に対する真摯な取り組みにふれ、横手に建設される工場も高い技術力をつけてスタートしていただけることを確信しました。松井さんの今後のますますのご活躍をお祈りし東京からの帰路につきま



表彰式では松井さんに五十嵐市長から賞状が手渡された

よみがえる大正の音色

■ピアノとチェロの二重奏コンサート(増田)

3月10日、林そよか&林はるか姉妹による、ピアノとチェロのコンサートが増田ふれあいプラザで行われました。これは旧石田理吉家に所蔵されていた、大正11年製のピアノが横手市に寄贈されたことを受け「大正の音色と優雅な姿。を楽しんでもらおうと行われたものです。

ピアノやチェロの名曲をはじめ、ジョン・レノンの代表作をカバーしたアルバムの中からイマジンなど21曲を披露。アンコールではリングの唄も演奏され、心地よい音色が会場をやさしく包み込んでいました。



やさしい音色を奏でる林そよかさん(右)と林はるかさん(左)

各団体の発表に感動！

■第1回じゅうもんじ音楽祭(十文字)

3月17日、十文字出身のピアニスト・泉谷地春さんをはじめ、ソプラノ歌手の森朱美さんや地元で音楽に携わっている方々による「音楽祭。が十文字文化センターで開かれました。この音楽祭は、地域の方に安らぎと元気・感動を与えようと、同音楽祭実行委員会が主催したものです。立見が出るほどの会場では、各団体の演奏に続き、泉谷さんの伴奏のもと森さんが歌詞の説明を交えながらオーソレミオなど9曲を熱唱。最後の横手市民歌合唱では、全員の歌声が会場いっぱいに響き渡りました。



泉谷さんのピアノ伴奏にあわせ
迫力ある歌声を披露する森さん



弦楽五重奏(上)と十文字中学校吹奏楽部の演奏(下)

伝統の味を高校生へつなぐ

■だまこ汁とみそたんぽ作りに挑戦(雄物川)

3月13日、雄物川高校の2年生40人が、家庭科の調理実習で郷土料理の『だまこ汁』と『みそたんぽ』を作りました。地域の郷土料理への理解を深め、ふるさとの食文化の豊かさを感じてもらおうと、同校が毎年行っているもので、2年生119人が3日間に分かれ実習しました。

当日は、秋田ふるさと農協女性部の2人が講師となり、生徒たちに作り方のコツを伝えました。生徒たちは、自分たちで料理した伝統の味は格別の様子で、試食では教室のあちらこちらで「おいしい」と歓声が上がりました。



J A女性部2人の説明を熱心に聞く2年C組の生徒たち

自然に親しみ感受性を豊かに

■第10回環境講演会(増田)

3月3日、シンガー・ソングライターのみなみらんぼうさんを講師に迎え、増田地域センター運営協議会主催の環境講演会が増田ふれあいプラザで行われました。

自身の人生を振り返りながら『自然に親しむ』と題して講演したらんぼうさんは「自然と向き合うことで感受性が豊かになり、人生を楽しむことができる。子どもたちにもっと自然に親しんでもらいたい」と呼びかけました。

また、中学生の時に登った栗駒山の思い出や、山歩きの楽しみ方にも触れ、登山の魅力を伝えてくれました。



人生を振り返りながら講演するみなみらんぼうさん



会場の皆さんにわかりやすく講演する高橋先生(左)と浅野先生(右)

健康について考える

■第64回市民医学講座(横手)

3月2日、かまくら館で市民医学講座が開催されました。はじめに条里コスモス眼科の高橋佳奈先生が目目の衰えとどう向き合うかについて講演。主だった症状に見られる代表的な病気とその治療方法や予防策などを詳しく解説し「年に1度は眼科検診を」と呼びかけました。

続いてあさのクリニックの浅野晴彦先生が、タバコが人体に与える悪影響を、最近の話題などを紹介しながらわかりやすく解説。「ひとりでも多くの方が、タバコから解き放たれることを願う」と締めくくりました。

在宅療養を支える

■地域包括ケア推進講演会(横手)

『生き方に向き合う地域包括ケア』と題して、3月8日、地域包括ケア推進講演会が開催されました。市が進める在宅医療連携拠点事業の一環として行われたもので医療・介護・福祉保健などの関係者100人が参加しました。

講師の、仙台往診クリニック院長で厚生労働省の各種審議会委員を務める川島孝一郎先生は「これからは、生活者の生き方に寄り添う医療が求められる。病院・診療所・在宅療養支援診療所の三分化を図り、在宅での尊厳ある暮らしを支えてほしい」と参加者に語りかけました。



自宅で過ごすために地域包括ケアの推進を、と話す川島先生

親子で楽しくスキンシップ (横手)



3月10日、横手市児童センターでオマチマンコンサートが開催され、会場を訪れた約70人の親子は、オマチマンの軽快な音楽とお話を楽しみました。コンサートでは、ギターにあわせて歌ったり、踊ったり、じゃんけんしたりと、親子でたっぷりスキンシップをとって過ごし、会場は終始、笑顔であふれていました。

横手川に戻ってくることを願い(横手)



平成11年から横手西中学校で続けられてきたサケの稚魚放流が、3月21日、同校裏の横手川で行われました。放流する稚魚は、昨年11月下旬から横手西中のサーモン委員4人が大事に育てたもの。体長4号ほどに成長した約5,000匹の稚魚は、全校生徒57人の手によって次々と放たれ、大海原へと向かって旅立ちました。

全ては、やるかやらないか (十文字)



3月5日、十文字地域づくり協議会などが主催する農業講演会がプラザ瑞雲閣で行われ、福井県・旬せいわ箸店創業者の木越和夫氏が講演を行いました。木越氏は消費者が求める商品作りと販売方法について解説し「需要は待っているものではなく自ら作り出すもの、発想を変え行動を起こすことが大事だ」と話しました。

英国を駆け抜けたユニフォーム (横手)



昨年開催されたロンドンパラリンピック男子マラソンで7位入賞を果たした横手市出身の高橋勇市選手がレースで身につけたユニフォームなど5点が、母校の横手西中で公開されました。生徒たちは先輩の活躍に思いをさせ、自らのがんばる力を奮い立たせている様子でした。4月からは、黒川公民館に展示されます。

ここみのごまマヨサラダ



食事バランスガイド

主食	1	2	3	4	5	6	7
副菜	1	2	3	4	5	6	
主菜	1	2	3	4	5		
牛乳・乳製品	1	2	1	2			
果物							

1人分の栄養素
 エネルギー 111.0kcal
 タンパク質 4.1g
 脂質 7.5g
 塩分 0.5g

材料 (4人分)

○ここみ…200g ○新玉ねぎ…80g ○ちくわ…2本
【調味料】
 ○白すりごま…大さじ2 ○マヨネーズ…大さじ2
 ○酢…大さじ1 ○しょう油…小さじ1
 ○砂糖…小さじ1 ○ラー油…少々

作り方

- ①ここみは茹でて、しっかりと水切りをして3等分に切っておく。
- ②新玉ねぎはスライスに、ちくわは輪切りにしておく。
- ③ボールに**【調味料】**を入れてよく混ぜ合わせる。
- ④③に①②を入れて、味を馴染ませる。

※材料はよく水切りをして、食べる直前に混ぜ合わせると、おいしくいただけます。

◎今月の紹介者

横手市食生活改善推進協議会・大雄支部
伊藤 慶子さん (大雄・中島)



ここみは、βカロテンがたくさん含まれている食材で、抗酸化作用をはじめ、皮膚や粘膜を正常に保つ効果があります。お好みで、むきエビやにんじんを入れると赤みが増えて彩りが豊かになります。レシピも簡単なので、ぜひ一度作ってみてください。

今月の食材



食用菊のハウスを有効利用した、冬期のごこみ栽培を始めて15年になります。1年間冷凍庫に保管しておいたここみの株を、収穫時期を逆算しながらハウスに移動し、今年は約6千株のここみを栽培しています。収穫は1月から4月にかけて毎日、朝と夕方の2回行い、JAを通して主に関東市場に出荷しています。和え物や天ぷらなどにして、春の味覚を味わってください。

(JA秋田ふるさと・食用菊部会・小林ゆみ子さん・平鹿釜ノ川)

『ここみ』



のがおの えが交差点



将棋クラブ (十文字) 『南の館』



将棋クラブ『南の館』は、将棋という同じ趣味を持つ仲間が集い、対局を通じて親睦を深め、将棋文化の継承とさらなる発展を目指し、平成16年9月に結成されたクラブです。

ボランティアスタッフの協力のもと、毎月第1日曜日、十文字B&G海洋センターで月例将棋大会を行い、2月には100回目の開催を迎えました。参加者は子どもから高齢者まで幅広く、遠くは県外からも参加して将棋の腕を磨いています。

「将棋の面白さは相手との駆け引きですね。ここに来ると、自分のレベルに合わせて色んな人と対戦できるので毎月楽しみにしています」と会員の皆さんは笑顔を見せます。

普及指導員の佐藤紀元さんは「月例大会が長く続けてこれたのも、関係者の皆さんのおかげです。生涯を通じて楽しめる将棋の継承・発展に、微力ながら頑張っていきたい」と話してくれました。

◆問合せ 佐藤紀元さん ☎090-3365-2720



このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。土谷さんは、前回の小野さんからのご紹介です。

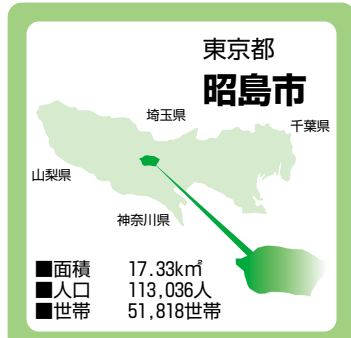
秋田栄養短期大学を卒業し、栄養士の資格を持つ重弓さんは、平鹿総合病院で調理員として勤務してこの春で4年目になります。入院患者さんの食事の調理や盛り付けをしていて、患者さんから『美味しかったです』というお手紙をもらうとやりがいを感じるそう。現在は、来年の管理栄養士の資格試験にむけて勉強中という重弓さんの瞳は輝き、やる気にあふれていました。

◆学生時代について
 小・中学校時代はバスケットボール、高校では陸上をしていました。怪我にも苦しめられましたが、先輩たちから気遣いなどたくさん学ばれました。

◆趣味・休日の過ごし方
 お菓子作りが好きです。家でとれたカボチャやサツマイモなどを使って、クッキーや和菓子などを作っています。また、暖かくなってきたので、ドライブにも行きたいですね。



土谷 亜弓さん
 つちや あゆみ (23歳・十文字)



思えば 遠くへ 来たもんだ

長谷山 一美さん
 はせやま かすみ (44歳・大森)

東京都沼津市出身の一美さんは、平成10年にご主人の厚成さんとの結婚をきっかけに横手に来ました。故郷との違いを聞くと「皆さん親身で、人と人との距離感が近いところですね」と子育てするには最高の環境であることを話してくれました。

また、横手の好きなどところを尋ねると「四季を感じられるところ」とのこと。旬の食材やスポーツで横手の四季を満喫している様子です。

現在、クオール薬局ことぶき店にお勤めの一美さんは「医療を通じて地域のためになれば」と言います。長男生くん(中1)と長女歩佳さん(小4)はそれぞれ、部活動などに打ち込み、休日には一美さんも応援に出かけているそうです。そんな忙しい日々のなかで「毎日とても楽しいです。知り合いがいなくて不安だった頃もありましたが、子どもたちを通じてたくさんのお付き合いがありました。機会を作ってくれた子どもたちには感謝しています。これからの子どもたちの成長も楽しみのひとつですね」と温かい笑顔で話してくれました。

笑顔がいっぱい



沼津保育園 (雄物川) のおともだち





講座 横手市手話奉仕員養成
入門講座(全18回)

手話初心者向けの入門講座です。コミュニケーションの輪を広げてみませんか。これまでに修了した方の再受講もできます。

日時／4月23日(火)～9月3日(火)の毎週火曜日午後6時30分～8時30分※6月25日・8月13日は休み

場所／Yぶらぎ

対象／18歳以上の方

テキスト代／1,200円

※テキスト不要の方は明記

申込方法／官製はがきに『手話入門』住所・氏名・連絡先を明記。難聴の方は『難聴あり』と記入し『横手市中央町8-2市社会福祉課宛』に送付。

※難聴の方には要約筆記者のサポートあり

申込期限／4月11日(木)必着

問合せ／市健康福祉部社会福祉課 ☎35・2132、☎32・9709

講座 えがおの丘水泳教室
新規受講者募集

年齢や目的に応じたコースの会員を随時、募集しています。ただし、学童コース(小学校1・2年生)の新規申し込みは、4月14日(日)午前9時30分からフロントにて受け付けします。

(先着20人程度、整理券は午前9時頃配布予定)

コース／ベビー・キッズコース(乳幼児とその家族)、学童コース(小学生)、成人コース(レベルアップ・日中・レディース、アクアビクス、水中歩行)

受講料／月謝制

学童コース 週1回500円

成人コース 週1回900円

※教室後の温泉サービス付

申込み・問合せ／えがおの丘 ☎22・2221

お知らせ 都市計画下水道の変更図
らせ書を長期縦覧中です

縦覧図書／「横手都市計画下水道①秋田湾・雄物川流域下水道(横手処理区)」、②横手市公共下水道」※平日のみ

縦覧場所／市上下水道部下水道課(水道庁舎) ※①は県仙北地域振興局建設部工務課(大仙市大曲上栄町13-62)でも縦覧しています。

問合せ／市上下水道部下水道課 ☎35・2253

募集 平鹿地域に新設する市民
集農園の利用者募集

市では、農業に対する理解を深め、作物栽培を通じた食育を推進するため、平鹿町醍醐の温泉施設「ゆつぷる」隣接地に市民農園を開設します。自分の手で野菜を栽培してみませんか。

対象／横手市民で耕作地を所有していない方

募集区画／35区画(1区画あたり32㎡)

利用料／年2,000円(1区画あたり)

申込期限／4月19日(金)

申込方法／各地域局産業建設課または「ゆつぷる」備え付けの申込用紙に記入し提出。

問合せ／ゆつぷる ☎25・3801または平鹿地域局産業建設課 ☎24・1118

講座 『ほんごあそび』声に出
して読もう』参加者募集

『美しい日本語』や『楽しい日本語』を、声に出して読んでみましょう。日本語の名文をテキストに、楽しく日本語を学ぶ講座です。

日時／開講式5月22日(水)、6月～11月の毎月第2水曜日に開催予定、午前10時15分～正午※8月は休み

場所／さかえ館※参加無料

申込期限／4月30日(火)

申込み／栄公民館 ☎33・5320

お知らせ 平成25年度
危険物取扱者試験

試験案内・受験願書は、市消防本部または消防署、各分署で配布しています。今年度は、6回の試験が予定されており、横手市でも受験できます。

【第1回】電子申請受付期限／4月5日(金)まで※書面申請受付期限は4月8日(月)

試験日／5月12日(日)

※第2回以降は、市ホームページをご覧ください。

試験の種類／甲種、乙種(第1類～第6類)、丙種

問合せ／市消防本部予防課 ☎32・1218または(財)消防試験研究センター秋田県支部 ☎018・836・5673

講座 求職者支援訓練「ITビジ
座」基礎科「受講者募集」

パソコンの基礎、ワープロ、表計算ソフトの操作等を学びます。

日時／5月17日(金)～8月16日(金)午前9時～午後3時50分※土日・祝日等は休み

場所／株しすむ工房

定員／10人※4月23日(火)午後1時～面接等で選考

対象者／ハローワークに求職申し込みをしている方で職業訓練その他の支援の必要性が高いと認められる方

給付金／一定の要件を満たした場合、受講期間中に給付金を受けられる制度があります。

受講料／無料(テキスト代別)

申込期限／4月17日(水)

申込み／ハローワーク横手 ☎32・1165

募集 横手まちの案内人を募集
します

横手市を訪れる観光客へ、市内の名所や史跡などを案内するボランティアとして活動してみませんか。研修を受け、初めは案内人の補助をしながら経験を積んでいただきます。年齢・性別は問いません。研修後は、観光支援活動ボランティア『ふきのとうの会』に所属し活動していただきます。

申込期限／4月30日(火)

申込み／横手市観光協会 ☎33・7111

講座 『初心者向けフラダンス
教室』受講者募集

佐々木フサ子先生を講師に迎え、フラダンス未経験の方や、これからはじめたい方向けの講座を開催します。一緒に楽しく踊りましょう。

日時／5月9日(木)～9月26日(木)の毎月第2・4木曜日午前10時～11時30分※全10回

場所／サンサン横手

定員／先着20人(高校生を除く18歳以上の方)

受講料／1,500円

申込期限／4月15日(月)

申込み／サンサン横手 ☎33・8033

4/7-13 春の火災予防運動実施
～消すまでは 出ない行かない 離れない～

空気が乾燥し、火災の発生しやすい季節になります。火災から命と財産を守るため、家庭や地域で防火対策を進めましょう。

- ・ストーブやガスコンロの取り扱いに注意しましょう。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を、住宅火災から守りましょう。
- ・火災による逃げ遅れから命を守るため、住宅用火災警報器を設置し、適切な維持管理に努めましょう。
- ・古くなった消火器は更新し、専門の処理業者に処理を依頼しましょう。
- ・家のまわりには燃えやすいものを置かないようにしましょう。

例年、春先は枯草に火が燃え移る火災が多く発生しています。枯草などの近くで火気の取扱いはやめましょう。

◆問合せ／市消防本部予防課 ☎32-1218
またはお近くの消防署、各分署へ



大森保育園(大森) ゆり組のおともだち



白山保育所(大森) ゆり組のおともだち



沼館保育園(雄物川)のおともだち



いどばたプラザ

『バドミントンやりたい小学生集まれ！』
毎週3回、バドミントンの練習を行います。
●日時／午後6時30分～9時 ●場所／旧金沢中学校体育館 ●対象／小学1～4年生(男女問わず) ●申込み／横手バドミントンジュニア 伊藤さん ☎090-3127-1306

『ディンブルアート(ガラスの塗り絵)教室』
●日時／4月4日(木)・18日(木)、①午前10時～②午後1時～ ●場所／Y²ぶらざ ●参加費／2,000円(材料費等) ●申込み／一戸(いちのへ)さん ☎090-9424-2852

『横手市中国語講座初級』
中国出身の先生と楽しく中国語を学びましょう。詳しくはお問い合わせください。
●日時／4月6日(土)午後6時～8時 ●場所／Y²ぶらざ ●問合せ／阿部さん ☎090-8924-3284

『無料気功教室』参加者募集！
簡単に覚えやすい気功を通じて、ストレス社会に負けない`健康な体。と`穏やかな心。を養ってみませんか。子どもからお年寄りまで、どなたでも参加できます。希望に応じ、出張教室もしています。
●日時／4月6日(土)・13日(土)、午後2時～4時※毎週土曜日開催 ●場所／浅舞公民館 ●問合せ／気功愛好会 ☎080-3190-3153

南部シルバーエリア『イベント案内』
【和紙・絵画作品展】入場無料
●期間／4月11日(木)～5月6日(月)、午前9時～午後5時
【陶芸教室～新緑を飾る植木鉢～】
●日時／4月20日(土)午後1時30分～ ●参加費／800円(材料費・休憩・入浴料込) ●対象／小学生以上の方 ●定員／10人 ●申込開始／4月5日(金)
【料理教室～太巻き寿司(つばき)～】
●日時／4月27日(土)午前10時～ ●参加費／1,000円(材料費・保険料込) ●定員／26人 ●持ち物／エプロン、三角巾、筆記用具 ●申込開始／4月5日(金) ●場所・申込み／南部シルバーエリア ☎26-3880

精神障がい者サポート『まいぺーす』
第11回 こころの集まる場 かめタイム

こころの集まる場『かめタイム』は、精神病について考え、地域と交流することを目的としたワークショップです。毎回テーマを設け、お茶を飲みながらゆったりとオープンに参加者同士で語り合います。どなたでも参加できますので、皆さんお越しください。
◆日 時／4月13日(土)13:30～16:30(受付13:00～)
◆場 所／秋田県南部男女共同参画センター
◆参加費／100円 ◆定 員／先着20人
◆申込方法／電話かメールで、お名前・電話番号をお知らせください。※電話は18:00～21:00受付
◆申込み／精神障がい者サポート『まいぺーす』大塚さん ☎090-6627-1086 ✉mypaceyokote@gmail.com

『稚魚の放流を行います！』
横手川に鮭の稚魚約2万匹を放流します。どなたでも参加できますので、一緒に放流しませんか。
●日時／4月14日(日)午前10時～ ●場所／蛇の崎川原付近 ●参加費／無料 ●問合せ／横手南ロータリークラブ 川越さん(有)アオイ ☎33-6664

コミュニティハウス ね・ま～れ『イベント案内』
【押し花作品&エコクラフト展示】入場無料
●期間／4月14日(日)まで開催中、午前10時～午後5時 ※14日は午後3時まで
【ミニ押し花作り体験教室】
●日時／4月14日(日)午前10時～午後0時30分 ●参加費／100円(材料費)
【植物画教室作品展】入場無料
●期間／4月15日(月)～29日(月)、午前10時～午後5時 ●問合せ／ね・ま～れ(十文字)※火曜日休館 ☎42-5320

『手作り雑貨マーケット』
布雑貨やエコクラフトカゴなど手作り品を販売します。午前11時からはミニチャリティーバザーも開催します。
●日時／4月14日(日)午前10時～午後3時 ●場所／大仙市大曲交流センター ●問合せ／小松さん ☎090-7666-6001

『つかえる英語講座』(外国人教師による中級英会話)
●日時／4月16日(火)午後7時～9時 ●場所／Y²ぶらざ ●受講料／1回1,000円(初回無料) ●問合せ／田口さん ☎080-1829-4754

『第5回 中国文墨画展覧会』(文墨画人・赤川華流作)
富山県井波彫刻作品も同時展示します。
●期間／4月17日(水)～5月13日(月)、午前9時30分～午後5時 ●入場料／無料 ●場所／秋田ふるさと村工芸展示館 ●問合せ／赤川さん ☎018-829-5859

『見て楽しい絵手紙の作品展示会』
ふるさと絵手紙教室の参加者が描いた作品を展示します。実演コーナーやプレゼントも準備しています。
●日時／4月19日(金)・20日(土)、午前9時～午後4時30分 ●場所／Y²ぶらざ ●入場料／無料 ●問合せ／ふるさと絵手紙の会 奥山さん ☎090-9428-5547

自然を愛する皆さんの集い
●日時／4月21日(日)午後1時～ ●内容／①『春を感じて…！』写真とお話し ②歌の好きな人集まれ100回記念をより楽しむためにパートⅡ『みんなで歌のレッスンしよう！』講師：塩田明子さん ●参加費／800円(洋菓子付) ※要予約 ●場所・申込み／煉瓦屋 ☎33-2811

かまくら館『スプリング・チャリティーコンサート』
横手市出身の声楽家・高橋祐樹さんと高橋絵理さんをゲストに迎え、オペラの曲を中心に迫力ある素敵な歌声をお届けします。チケットは、かまくら館で販売中です。
◆日 時／4月21日(日)14:00開演 ◆場 所／かまくら館 ◆入場料／1,000円 ◆問合せ／片岡さん ☎090-5595-3187

 献血日程 			
月日・地域	実 施 場 所	受付時間	種類
4月5日(金) 横 手	イオンスーパーセンター横手南店	10:00～11:40	全血
		13:00～16:00	
4月14日(日) 横 手	よねやハッピータウン (ふれあい献血キャンペーン)	10:00～16:00	
4月16日(火) 山内・横手	横手市役所山内庁舎	10:00～11:30	
	特別養護老人ホーム鶴寿苑	13:00～13:45	
	県平鹿地域振興局庁舎	14:30～16:00	

まるでかけていないかのような軽さ

Line Art CHARMANT

「マルワカは、ライン・アートのパートナーショップです。」

眼科医指定の専門店

eye wear shop

マルワカ

大切な人の大切な目に…

フカバヤン (年中無休)

かじ町本店 ☎33-1010 AM9:30～PM7:00

駅前大通り店 ☎32-3636 AM9:30～PM7:00

南 店 ☎33-6188 AM10:00～PM7:30

県内最大級600㎡実物大・体験型住まいのショールーム

新築からリフォームまで家づくりのことならなんでもわかる体験型ショールーム

ハウジングピア・本社・横手店

秋田県横手市赤坂字館ノ下155 (ヤマダ電機さん隣り)
Tel:0182-35-4779 Fax:0182-35-4778
www.sanko-home.co.jp

株式会社サンコーホーム ☎0800-800-4779

どうぞ「見て」「触れて」「感じて」ごゆっくり確認ください。



家づくりを考えはじめたらまずは、こ来場下さい

ご家族のライフスタイルやコミュニケーション、子育てなどの最適な環境を作り、ご家族の幸せを導き出す「空間をデザインする家」をご覧ください。

今月の読者プレゼント  お便りを送って「横手の逸品、をゲットしよう！」

秋田大学オフィシャルいぶりがっこ

『いぶりばでい』

秋田大学の学生有志のみなさんが山内地域で大根の生産から、燻し、商品化まで全て自分たちで手がけたいぶりがっこ



『いぶりばでい』。昔ながらの製法で作られた独特の風味と歯ごたえをお楽しみください。

今回は、1／4サイズとスライスをセットにして7名様にプレゼントします。

【提供】秋田大学横手分校 ☎38-8304

※タカヤナギ各店で販売しています。

発行号「4月1日号」、郵便番号、住所、氏名、年齢を明記の上、必ず「たより」の文面を添えてお送りください。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

プレゼント応募の締め切り 4月25日（当日消印有効）

 **4月10日（水）は防災ラジオ試験放送日！**
災害情報は、横手かまくらFMで！

首都圏横手市ふるさと会 連絡協議会通信 前略ふるさと様・・・

首都圏には、横手市の出身者が集いさまざまな活動を行う「ふるさと会」が、8地域ごとに設立されています。

各ふるさと会では、故郷への思いを馳せながら独自の活動を展開しているほか、各地域の横の連携を図るため『首都圏横手市ふるさと会連絡協議会』を組織し、全地域が一体になったイベントの企画などを行っています。

✉ **4月開催の「ふるさと会、のご案内**

■東京大雄会総会

- ◎日時／4月13日（土）正午
- ◎会場／ホテルラングウッド（荒川区東日暮里）
- ◎連絡先／小松俊三会長 ☎042-488-7217

ぜひ、首都圏在住のご親戚や知人の方にお知らせください。

しおんでは「もしも・・・」の前に、**事前相談**を行っております。

メモリアルホール

しおん

無料 **ホール見学 & 事前相談(随時)**

有限会社 **金勝堂** 経済産業大臣認可 全葬連加盟

横手市鍛冶町3-1 **0182-32-5115**

車両系建設機械運転技能講習 (登録99号)
整地・運搬・積み込み用及び掘削用
機体重量3トン以上

小型移動式クレーン運転技能講習 (登録114号)
つり上げ荷重
1トン以上5トン未満

フォークリフト運転技能講習 (登録102号)
最大荷重1トン以上

玉掛け作業技能講習 (登録119号)
つり上げ荷重または
制限荷重1トン以上

高所作業車運転技能講習
作業床の高さ10m以上 (登録129号)

特別教育実施中

お申し込みお問い合わせ ☎ **33-2127**
横手モータースクール 検索

公認 秋田県公安委員会指定
横手モータースクール
横手市杉目字街道下87-7 TEL0182-33-2127

広告

たより

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

41 2013 (2/16～3/15日発売分)

日本国秋田県横手市

本戸五郎兵衛神社の
初午まつり
(雄物川・沼館)

ふれあい 語り合い

「を離れて、久しく大阪でしています。留守家を皆さまに守っていただいているので、毎年、春と秋に帰省しふるさとの温かさや鋭気を頂いています。」

(照井篤子さん・豊中市)

「は私たち夫婦の結婚記念ここ数年は、大好きな海の香りと陽の光を求めて松島の方へ行っています。今年も予約し、楽しみにしていましたが、除雪作業のためにキャンセル…。しかし、ものは考えよう。日ざしが明るいつ時期に行こうと計画しています。」

(春のバツケンさん・70歳・横手)

雪まつりの際、かまくら会場巡回バスで観光客の皆さまのご案内をしました。横手の雪の多さに驚き、蛇の崎橋のミニかまぐらの灯に歓声をあげ、二葉町、横手公園そして武家屋敷の幻想的なかまぐらの美しさなどを堪能されたようです。お客さまからは「寒かったけど来てよかった」との声をたくさん頂きました。

(高橋康子さん・73歳・横手)

先日、高齢者とのお楽しみ会に出かけました。昔の話になり、

春はヒロッコを掘り、ツブを拾い、スカンポを漬けて学校に持っていったこと。夏には、ざつこ引きをし、合間に他の家のなりものをリサーチし…。秋にはランドセルに落穂を拾い帰宅。

きました。ありがとうございます。

(葉っぱさん・60歳・雄物川)

「は私たちが夫婦の結婚記念ここ数年は、大好きな海の香りと陽の光を求めて松島の方へ行っています。今年も予約し、楽しみにしていましたが、除雪作業のためにキャンセル…。しかし、ものは考えよう。日ざしが明るいつ時期に行こうと計画しています。」

しぶりに図書館で秋田の昔の本を借りてきました。小さい頃、「むかしむかし」と耳にしていた民話が地域ごとにあるんですね。本当の話のようで懐かし、夢中で読み終えました。

(M・Tさん・57歳・大森)

3月1日号のたよりのコーナーのY・Hさんの声に共感を覚えました。かつては、春の花見、バラまつり、菊人形祭り、ボート遊びなど、四季折々に足を運んでいた『お城山』は横手の宝だと思えます。市民のパワーで、地元の人々に愛され、もっと親しんでもらえるようになると嬉しいですね。

(A・Iさん・60歳・横手)

先日、一泊人間ドック検診を市立大森病院で受診しました。満60歳を迎える被保険者を対象に市が保健事業として実施しているもので、約2割の自己負担で、多くの検査を受けることができました。また、検診センターのスタッフの皆さんの親切で丁寧な対応で、安心して受診で

昨年11月に主人の転勤で横手に来ました。雪の多さにびっくり！1歳の息子と雪遊びをする毎日です。

(N・Sさん・36歳・横手)

昨年発行された「横手の歴史普及版」をご存知でしょうか。市史編さんの方々の渾身の一冊

「たより」お待ちしています

横手プラザホテル お手頃価格の旨い鰯と魚、1階レストラン鳥海内 美味しい秋田の地酒の特別な空間

お得なコースで海鮮三昧！

豪華素材を堪能！(7品)
彩 3,000円
ちょっと一杯をリーズナブルに！(7品)
匠 2,000円
満足いただける納得の海鮮(8品)
華 4,000円
料理長陣身の海鮮料理(に手酌必須)
蘭 5,000円～

写真は「彩」3,000円のお料理例です。各コースはお座敷でも、テーブルでもご利用頂けます。季節によりお料理内容に変更がございますのでご了承ください。

ワンドリンク&入泉券付 2,000円 お食事券 販売中！

ご利用期間 6月末まで
ゆうゆうプラザ 2階 湯あがり海鮮BAR「魚鮮」のお得なお食事券も販売中！

横手プラザホテル
TEL 0182-33-2111 (代) URL http://www.yokote.co.jp/

広告



「おいしかった」の一言が、来年への糧になり作り続ける。

松井 チエさん(76歳・山内)

まつい ちえ
昭和12年、旧山内村生まれ。夫の与治さんと大根や山内特産の里芋の生産を中心に農業を営む。いぶりがっこのほかに天日干したもち米を使った大福を作り『道の駅さんない』やあいの温泉直売所「山菜恵ちゃん」に出荷している。また、大松川ダム公園の芝桜の手入れにも地域の人たちと協力して取り組んでいる。



素材を大切に愛情を込めて作る

サクサクとした歯ごたえといぶした香りが特徴のいぶりがっこは、冬の食卓には欠かせない漬け物で味の深みも魅力的である。今年から山内いぶりがっこ生産者の会が主催して開催した『第7回いぶりがっこピック』で金賞を受賞した松井さんは、いぶりがっこ作りの匠である。

松井さんが生まれ育った山内地域では、居間の囲炉裏の上に大根を吊していぶし、家庭用として漬けていた。囲炉裏が家庭から姿を消すと、いぶしの場を小屋に移し作り続けられた。地域でいぶりがっこ作りに取り組むようになったのは、自然の流れとも言える。今では山内いぶりがっこ生産者の会が組織され、会員が統一したレシピで作ったいぶりがっこは『金樽』の名前で首都圏にも販売されている。

収穫した大根をいぶす作業は、主に夫の与治さんが務める。1年間乾燥させたナラを焚き、5日間、小屋の火を絶やさず、深夜でも目を離すことができ

ない。「大根も人と同じで、煙が多いと苦しさを感じると思う。優しくいぶし上げることには気を付けている」と話す二人から、素材への愛情が感じられる。第1回から出場している『いぶりがっこピック』で今回特に気をつけた点は、漬ける際の材料の割合。麴の量を昨年の倍にし、米糠、白砂糖などで味を調えた。約70日間、樽で漬け込むと、麴がうま味を醸し出し、匠自慢の無添加のいぶりがっこが完成した。

「金賞で名前を呼ばれた時、自分だとは思わなかったのびびりした。受賞後から注文が殺到し、140本のいぶりがっこはすぐに売り切れてしまいさらに来年の注文も受けたので、またがんばって二人で作りたい」と笑顔を見せる。「雪深いこの地域では、住民の協力が欠かせない。いぶりがっこ作りを通じて、地域の絆が深くなっている」と話す匠はいぶりがっこを作り続けていく。

図書館だより

最寄りの図書館で全ての館の蔵書を借りることができます。
◆問合せ／中央(雄物川)図書館 ☎22-2300またはお近くの図書館へ



蔵書検索

● 今月のおすすめ図書

◆ 大人向け

『第18回
ともに生きる NHKハート展』
中川 聡=監修/NHK



障がいのある方がそれぞれの思いを綴った詩に、各界の著名人やアーティストがハートをモチーフにした作品を添え、新たなアートの世界を繰り広げます。やさしく温かい心のメッセージを感じてください。

◆ こども向け

『100グラムのいのち』
太田京子=著/岩崎書店



ペットの保護や、東日本大震災で被災した動物たちへの救済活動を行っている動物愛護団体『ランコントレ・ミグノン』代表・友森玲子さんの活動を紹介している一冊です。動物の命について考えてみませんか。

● 新着図書の紹介

- ・地名は災害を警告する／遠藤宏之
- ・働く女性が知っておくべきこと／坂東真理子
- ・歩けば歩くほど人は若返る／三浦雄一郎
- ・若干ちょっと、気になるニホン語／山口文憲
- ・にすいです。／沖方丁
- ・たいこうちたろう／庄司三智子
- ・はだしのゲンわたしの遺書／中沢啓治
- ・一さつのおくりもの／森山京

● 4月のおはなし会 会場：各図書館

- ・4月13日(土)午前10時30分／十文字
- ・4月20日(土)午前10時／平鹿
- ・4月20日(土)午前10時30分／増田
- ・4月21日(日)午前10時30分／横手、雄物川、大森

● 4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です

こどもの読書週間は「子どもたちにもっと本を！」との願いから、昭和34年に誕生しました。もともとは、5月5日のこどもの日を中心とした2週間でしたが、平成12年から現在の期間となりました。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが『こどもの読書週間』です。



あとかき

広報担当者のつぶやき

この4月で広報担当から離れることとなりました。広報の仕事をして2年。横手市の広さを改めて感じながら、いろいろな所に取材でお伺いし、たくさんの方にお会いすることができました。取材や写真撮影などにご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。また、皆さんのお話や毎月頂くたくさんのお便りから愛されている広報であることを感じ、そんな広報の編集に携われたことをうれしく思っております。どうぞこれからも『市報よこて』をよろしくお願いいたします！
(あけみ&裕子)

休館日

お出かけ、ご利用前にご確認ください

診療所

横手図書館 …… 4月1・3・10・17日
増田図書館 …… 4月1・8・15日
平鹿図書館 …… 4月1・2・9・16日
雄物川図書館 …… 4月1・3・10・17日
大森図書館 …… 4月1・2・9・16日
十文字図書館 …… 4月1・3・10・17日
山内図書館 …… 4月6・7・13・14日
大雄図書館 …… 4月1・4・8・11・15・18日
雄物川郷土資料館 4月1・8・15日
ゆっぶる …… 4月17日
ゆとり館 …… 4月2・9・16日
えがいの丘 …… 4月1・8・15日
大森健康温泉 …… 4月1・8・15日
ゆとりおん大雄 …… 4月4・18日
健康の駅トレーニングセンター
東部 …… 4月3・10・17日
西・南部 …… 4月6・7・13・14日
子どもと老人のふれあいセンター …… 4月1・8・15日
南部シルバーエリア 4月1・8・15日

増田町診療所(耳鼻咽喉科)
診 療 日 4月3・10・17日(毎週水曜)
診療時間 14:00～15:30
えがいの丘診療所(整形外科)
診 療 日 4月3・10・17日(毎週水曜)
診療時間 14:30～16:00
大沢診療所(内科)
診 療 日 4月8・22日(月)
診療時間 13:30～15:00
三又へき地診療所(内科)
診 療 日 4月2・9・16日(毎週火曜)
診療時間 13:30～16:30
上平野沢へき地診療所(内科)
診 療 日 4月4・11・18日(毎週木曜)
診療時間 13:00～15:00
(吉谷地)
15:10～17:00
(山内武道)



わいわいオードブルプラン
8名様以上から承ります。バス送迎有り(予約制)
料理長特選 盛り込み料理 飲み放題 2時間30分付
★おきがる **4,000円コース** (料理10品)
★なっとく **5,000円コース** (料理12品)
★はなまる **6,000円コース** (料理13品)
写真は5,000円コースイメージです
W ホテル ウェルネス 横手路
〒013-0063 秋田県横手市婦気大堤(秋田ふるさと村隣り)
TEL.0182-33-0600 FAX.0182-33-0604
日帰り入浴・個室宴会・会議・レストラン、ご用途もたくさん!

JUKI 正規特約店
ミシン修理承ります
ご購入・入庫シーズンまであと少し! 大切なミシンのお手入れはお済みですか?
以前ミシンを使った時にこんな症状になったことありませんでしたか?
縫い目が飛ぶ 下糸がグチャグチャ 糸が切れる 針が折れる
●しばらく使っていない ●変な音がする ●使い方がわからない ●糸かけ・下糸の入れ方
全メーカーミシン取扱店 低価格にて承ります!
ミシンのアスプ (横手店)
ミシンの事なら安心な 地元のミシン店へ
修理・販売・操作
brother JANOME SINGER
ベネッセ TOYOTA
TEL.0182-32-6229
横手市前郷三枚橋73 営業時間 10:00～18:00(不特定) 幸楽苑様2軒となり

農家のみなさん! 大特・けん引 キャンペーン実施中!!
基準を超える場合は大特・けん引免許が必要です!
●長さ 4.7m ●時速 15km
●幅 1.7m ●総重量 750kg
●高さ 2.0m
フォークリフト 小型移動式クレーン 車両系建設機械
好評実施中!!
地域交通安全センター
平鹿自動車学校
フリーダイヤル ジコナクイコー
☎0120-457915
http://yokote-hiraka-ds.com/
建設機械のことなら
建機安全講習センター
☎0182-24-3751

暮らしのカレンダー

4月10日は防災ラジオ試験放送日! 77.4MHz 4.1▶4.20

4/	魂の道程 -土田世紀回顧展-
1 月	▶~5月26日、9:30~17:00、増田ふれあいプラザ ☎ 相談予約受付開始4月17日分▶市くらしの相談課 ☎35-4099 ☎ 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館) ▶10:00~12:00、社協・平鹿福祉センター ☎24-3283
2 火	☎ 社協・山内福祉センター(ゆうらく館) 健康相談▶10:00~11:00、大森健康温泉
3 水	☎ 横手地域局▶10:00~12:00/13:00~15:00、 社協・横手福祉センター ☎33-8668 ☎ 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
4 木	☎ 横手地域局
5 金	☎ 十文字町幸福会館
6 土	各小中学校入学式▶~9日、 市報3月15日号カレンダーの入学式日程をご覧ください。 横手北中学校の入学式は14:00に変更となりました。 土曜日『臨時窓口』をご利用ください! 住民異動届などに関連する受付窓口を開設します。 ◆日時/4月6日(土)8:30~17:15 ◆場所/横手庁舎1階、市民課・国保年金課 詳しくは、10ページをご覧ください。
7 日	☎ 平鹿総合病院(荻原医師) ☎32-5124 ☎ 高橋医院(十文字) ☎42-0421 ☎ 平鹿総合病院(岡田医師) ☎32-5124
8 月	
9 火	☎ 増田地区多目的研修センター
10 水	防災ラジオ試験放送日▶11:45頃~(横手かまくらFM) ☎ 市役所南庁舎▶9:00~12:00/13:00~16:00 ☎ 雄物川コミュニティセンター
11 木	☎ 大森コミュニティセンター▶9:30~12:00 ☎ 横手地域局▶問合せ/横手福祉センター ☎33-8668
12 金	☎ 社協・大雄福祉センター(ふれあい館)▶9:30~12:00 ☎ 横手地域局1階総合案内▶13:00~15:00
13 土	横手北中学校開校式典▶13:00~、同校体育館
14 日	☎ 市立横手病院(高橋医師) ☎32-5001 ☎ 雄物川クリニック(雄物川) ☎22-5511 ☎ 平鹿総合病院(無江医師) ☎32-5124
15 月	☎ 雄物川保健センター▶10:00~12:00 ☎ 増田地区多目的研修センター ▶10:00~12:00、社協・増田福祉センター ☎45-4848
16 火	☎ 社協・山内福祉センター(ゆうらく館)
17 水	☎ 横手地域局▶13:00~15:00、市くらしの相談課 ☎35-4099 ☎ 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
18 木	☎ 横手地域局
19 金	☎ 大森コミュニティセンター ▶10:00~12:00、社協・大森福祉センター ☎26-3274 ☎ 十文字町幸福会館
20 土	『スポーツ立市よこて』宣言式典▶詳しくは12ページ 岩合光昭写真展『どうぶつ家族』▶~6月26日

【無料相談】☎…行政 ☎…法律(要予約) ☎…人権 ☎…税務(9:30~12:00)
☎…心配ごと(9:30~12:00) 問合せ/各地域社協・福祉センター
【救急医療】☎…休日救急当番医(9:00~12:00)
☎…日曜夜間小児救急外来(受付18:00~21:00)

【社会保険年金相談】横手地域局1階相談窓口 ☎32-2111(内線8529)
・毎週月曜~木曜 9:30~12:00/13:00~15:30

岩合光昭写真展 ~みんな、どこかでつながっている~

『どうぶつ家族』

Pick up!!

■4月20日(土)~6月26日(水)

いのちを育む大自然を舞台に、野生動物の一瞬の輝きを撮り続ける動物写真家・岩合光昭氏。世界中で生きる動物たちの姿をはじめ、生命の循環・つながりをテーマとした写真約160点を展示します。

5月26日(日)の午前10時30分と午後1時30分からは『岩合光昭アーティストトーク&サイン会』を開催します。ぜひお越しください。
※トーク&サイン会は中止になる場合があります
◆時 間/9:30~17:00(入館は16:30まで)

※会期中は休館無し

◆入場料/【前売券】一般600円、学生400円
【当日券】一般800円、学生600円
高校生以下無料

◆チケット/カシワヤ楽器横手駅前店、ローソン
チケット、秋田ふるさと村、秋田県立近代美術館他
◆場所・問合せ/秋田県立近代美術館 ☎33-8855



魂の道程 -土田世紀回顧展「追悼記念イベント」-

水谷修講演会&トークイベント

Pick up!!

■4月29日(月)

増田まんが美術館では、昨年4月に逝去した大森町出身の漫画家・土田世紀氏の回顧展を行っています。追悼記念イベントとして、最後の長編作品となった『夜回り先生』の原作者・水谷修氏による講演会&トークイベントを開催します。ぜひご来場ください。



【講演会】

『夜回り先生いのちの授業』&サイン会

◆時 間/13:00開演(12:00開場)

◆場 所/横手市民会館

◆入場料/無料※入場券が必要です

◆入場券/4月5日(金)午前9時から、横手市民会館、各生涯学習センター・公民館、増田まんが美術館で配布。先着900人、1人2枚まで。
※サイン会は会場で図書を購入された先着100人

【トークイベント】

『心友、土田世紀を語ろう』&サイン会

◆時 間/17:00開演(16:30開場)

◆場 所/増田まんが美術館

◆トーク/水谷修氏、森清顕氏(清水寺録事)、参加者/江上英樹氏(小学館IKKI編集長)

◆入場料/無料、サイン会込※入場券が必要です

◆入場券/4月29日(月)午前9時から、増田まんが美術館で配布。先着100人。

【共通事項】入場券は電話での予約はできません

◆問合せ/増田まんが美術館 ☎45-5556



無料映画会 ~ 南部シルバーエリア(大森町)

◆上映時間/午後1時~ ◆問合せ/☎26-3880

4月7日(日)『Mr.インクレディブル』 [115分]
4月14日(日)『くまのプーさん みんな仲よし』 [57分]